

国土交通省
信濃川河川事務所

発表年月日

平成19年7月16日
17時50分

信濃川河川事務所
記者発表資料

平成19年7月16日発生地震の地震状況について（第5報）

平成19年7月16日10時13分頃、新潟県上中越沖を震源とする震度6強の地震が発生した。

この強い地震により、信濃川河川事務所管内において、震度6弱の震度が観測されたため、信濃川河川事務所では、10時13分に「非常体制」に入り、管理区間である信濃川（大河津分水路河口～宮中堰堤）及び魚野川（信濃川合流点～八海橋）の堤防・構造物等の河川巡視・点検を実施していたところですが、同日15時37分頃、震度6弱の地震が観測されたため、点検を終了した区間についても再度河川巡視・点検を実施しています。

これまでに確認されている堤防天端等の被災状況は表-1のとおりです。

表-1 堤防天端等の被災状況（17時40分現在）

	箇所	被災状況
①	燕市野中才地先 （大河津分水路燕市側）	堤防上面の亀裂（幅5 cm、深さ1.2 m以上、延長17 m）【付近の堤防は通行止め】
②	燕市野中才地先 （大河津分水路燕市側）	堤防上面の亀裂（幅若干、深さ不明、延長40 m）【付近の堤防は通行止め】
③	燕市野中才地先 （大河津分水路燕市側）	堤防上面の亀裂（幅3～5 cm、深さ不明、延長22 m）【付近の堤防道路通行止め】
④	燕市野中才地先 （大河津分水路燕市側）	堤防上面の亀裂（幅10 cm、深さ1.2 m以上、延長41 m）【付近の堤防道路通行止め】
⑥	長岡市町軽井地先 （信濃川旧寺泊町側）	堤防斜面に亀裂発生。 居住地側の堤防斜面で液状化が発生。
⑧	長岡市岩方地先 （信濃川旧寺泊町側）	川側の堤防斜面に亀裂発生

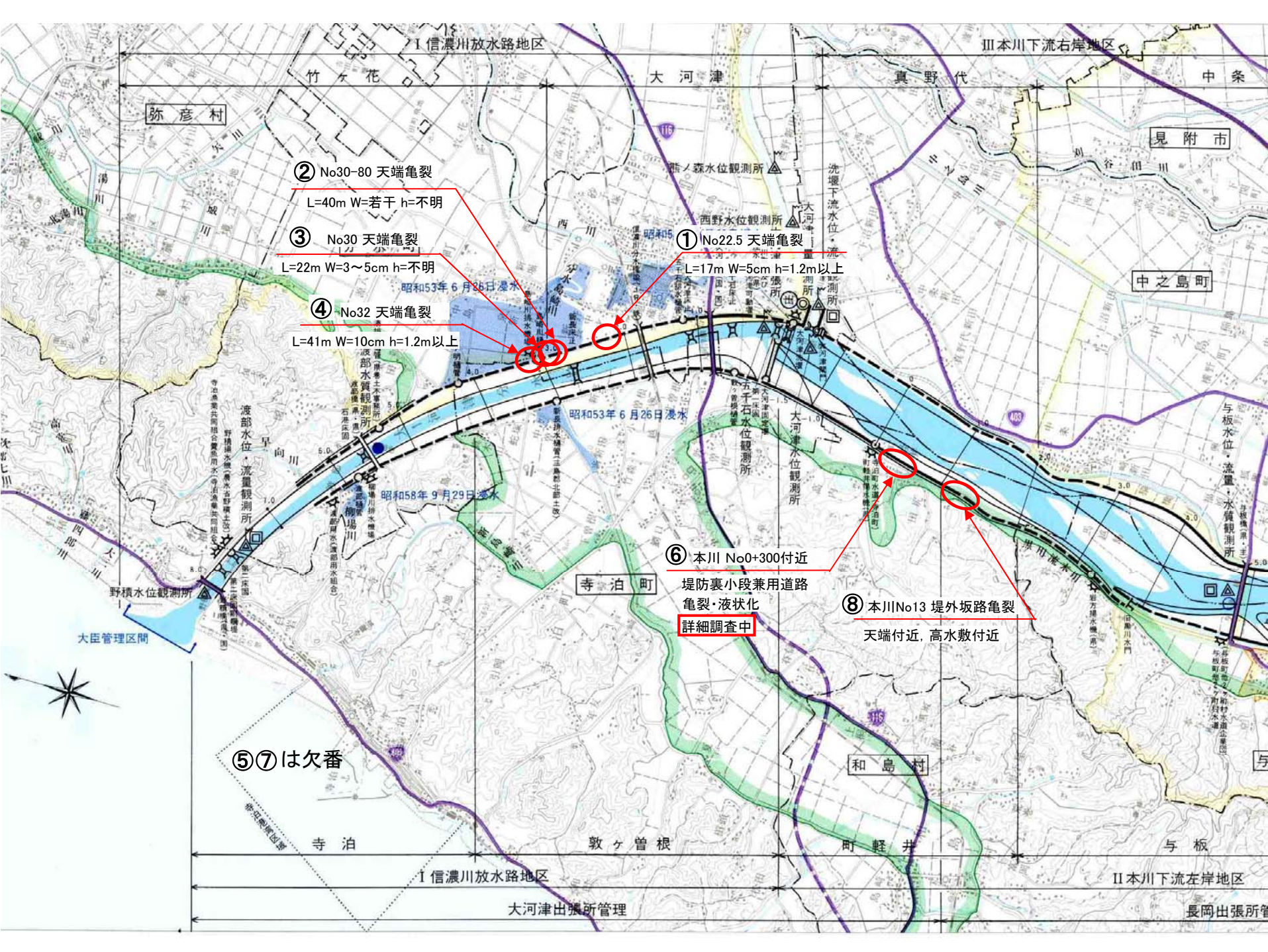
⑤⑦は欠番

なお、堤防の決壊や亀裂等の発生により水があふれるおそれがある箇所は
現在までの巡視点検では発見されていません。

_____ : は前回まで発表からの変更・追加点

同時記者発表クラブ
長岡市政記者会 週旬刊記者会

【問い合わせ先】 国土交通省信濃川河川事務所 電話) 0258-32-3020 副所長 弘田 英人 河川環境課長 稲川 貢
--



弥彦村

② No30-80 天端亀裂
L=40m W=若干 h=不明

③ No30 天端亀裂
L=22m W=3~5cm h=不明

④ No32 天端亀裂
L=41m W=10cm h=1.2m以上

① No22.5 天端亀裂
L=17m W=5cm h=1.2m以上

⑥ 本川 No0+300付近
堤防裏小段兼用道路
亀裂・液状化

⑧ 本川No13 堤外坂路亀裂
天端付近、高水敷付近

⑤⑦は欠番

詳細調査中

I 信濃川放水路地区

II 本川下流右岸地区

I 信濃川放水路地区

II 本川下流左岸地区

大河津出張所管理

長岡出張所管

